

夜勤交代勤務管理の新戦略

– *Innovative Strategies
in Managing Shiftwork* –

第 15 回国際夜勤交代 勤務シンポジウム

2001年9月 10 日(月)～13 日(木)



湘南国際村センター
(神奈川県三浦郡葉山町)

開催のご案内 (第 2 報)



夜勤交代勤務シンポジウムについて

本シンポジウムは、国際労働衛生学会の交代勤務科学委員会の主催によるもので、およそ2年ごとに開催され、この分野における研究の先駆的役割を果たすとともに、国際交流の中心となっています。このシンポジウムでは、夜勤交代勤務の編成、安全と健康、睡眠と休養条件や労働生活の質について、その問題点や現状と改善事例等について現場サイドと研究サイドの両面から情報を出し合っ合宿形式で討議し、勤務管理のあり方について多くの提言を行っています。

日本での開催は、1982年の京都(第6回シンポジウム)以来2回目となります。今回はメインテーマとして、「夜勤交代勤務管理の新戦略」(Innovative Strategies in Managing Shiftwork)を掲げました。21世紀最初のシンポジウムであり、新世紀の労働と交代勤務について参加者全員で議論しつつ交流の輪を広げましょう。

小木委員長挨拶

夜勤と交代勤務への関心が高まっています。各産業に広がる変形勤務、安全と健康への深刻な影響、女性深夜業原則禁止の廃止に伴う男女共通の夜勤管理などが新しい課題となっていることが、その背景になっています。この点は国際的にも同様です。弾力化した交代勤務編成、安全保健対策、生体リズムの新知見による適応策などに新しい動きが相次いでいます。

この分野の最新の知見と指針を交流してきた国際夜勤交代勤務シンポジウムの第15回を日本で開催することになりました。世界各国に共通した問題点を国際的な視野で討議するよい機会です。主テーマの「夜勤交代勤務管理の新戦略」にそって将来指針が明らかになることを期待しています。産業現場で交代勤務管理に取り組んでおられる方々、研究者、新しい働き方に関心を寄せている方々が多数参加されますようお願いしています。

日 程

2001 10 () 13 ()

主 催

委 員 長：Simon Folkard (英国 Swansea 大学)

15

委 員 長：小木和孝

委 員：井谷徹 上畑鉄之丞 小野雄一郎
川上剛 河野龍太郎 甲田茂樹
小林章雄 近藤雄二 齋藤むら子
齋藤良夫 酒井一博 城憲秀
中野ユミ子 西山勝夫 服部真
広瀬俊雄 堀江正知 松本一弥
本橋豊 守和子 山崎慶子

事務局長：佐々木司

スタッフ：庄司卓郎 鈴木琴江 高橋正也
中田光紀 中村肇 松元俊
武藤敬子 吉川徹 吉田有希

事 務 局：

第15回国際夜勤交代勤務シンポジウム事務局
〒216-8501 神奈川県川崎市宮前区菅生 2-8-14
(財)労働科学研究所気付

E-mail: jim@isl.or.jp FAX: 044-976-8659

ホームページ: <http://www.isl.or.jp/symp2001.htm>

財団法人国際科学振興財団

中央労働災害防止協会

会 場

〒240-0198

神奈川県三浦郡葉山町上山口 1560-39

Tel: 0468 (55) 1810 Fax: 0468 (58) 1202

ホームページ: <http://www.shonan-village.co.jp/>

会場へのアクセス：

鉄道をご利用の場合： 東京から約90分

JR 横須賀線(東京～逗子)

JR 逗子駅、京浜急行新逗子駅、汐入駅

から京浜急行路線バス「湘南国際村」

「湘南国際村センター」行利用で

「湘南国際村センター」バス停下車

車をご利用の場合

横浜横須賀道路の横須賀インターから

約15分

会議の運営

本シンポジウムでは、基調講演、ミニシンポジウム、ワークショップ、グループ討議、口頭発表、ポスター発表などが行われます。進行にあたっては、2会場以上での並行進行を避け、常に1つのセッションのみを行う方式(シングルセッション)で行う方針です。

医学、生理学、生物学、行動科学、人間工学、人間科学、産業衛生学、社会学、経済学等、基礎および応用を問わず交代勤務研究に従事する方々、現場で労働衛生や安全に関わる実務を遂行する方々等、幅広い領域の方々のご参加を歓迎いたします。

使用言語

シンポジウムのテーマ

(Innovative Strategies in Managing Shiftwork)

()

- ・夜勤交代勤務と安全管理
- ・夜勤交代勤務者の健康管理
- ・夜勤交代勤務者の睡眠
- ・夜勤交代勤務への生理的適応
- ・夜勤交代勤務への女性の進出
- ・開発途上国における交代制勤務
- ・より柔軟な勤務編成をめざして
- ・その他

今後の日程－各種締め切り日

- 2001年3月31日(土) 抄録送付締め切り
- 5月31日(木) 抄録審査結果通知
- 6月30日(土) 参加費前納期限
- 8月10日(金) 参加登録締め切り

タイムテーブル(予定)

	10日(月)	11日(火)	12日(水)	13日(木)
9:00	開会式			
10:00	セッション1	セッション3	セッション5	セッション6
11:00				
12:00	昼食			
13:00	セッション2	セッション4	工場見学と 観光ツアー	セッション7
14:00				
15:00				
16:00				閉会式
17:00				
18:00	歓迎レセプション	夕食	シンポジウム 晩餐会	
19:00		ディベート：24時間 社会の是非		
20:00				

シンポジウムプログラム（予定）

2001

10

08:00

09:00

10:00

(Innovative strategies in managing shiftwork)

招待講演:

小木和孝 (日本): 健全な交代勤務, 健康な交代勤務者
(Healthy shiftwork, healthy shiftworkers)

Peter Knauth (ドイツ): 新しい交代勤務制度導入のプロセス
(Process of introducing new shift systems)

Ben Jansen (オランダ): 交代勤務管理のトレンド
(Innovative trends in shiftwork management)

口頭発表

13:00

(Risk management at shiftwork)

招待講演:

Simon Folkard (英国): 夜間災害の防止策
(How to reduce night accident risks)

Friedhelm Nachreiner (ドイツ): 勤務時間の進行に伴う安全への影響
(Time-on-task effects on safety)

Donald Tepas (米国): 運輸労働における事故防止対策
(Prevention of accidents by transport shiftworkers)

口頭発表

ポスター発表

18:00

09:00

(Sleep/wake rhythm adjustment and health)

招待講演:

Anders Knutsson (スウェーデン): 交代勤務者の循環器疾患リスク
(Cardiovascular risk in shiftwork)Torbjörn Åkerstedt (スウェーデン): 交代勤務者における睡眠 - 覚醒リズム
適応研究の新知見

(Advances in adjustment of sleep/wake rhythms in shiftwork)

口頭発表

13:00

(Shiftwork and industrial development)

招待講演:

Frida Marina Fischer (ブラジル): 開発途上国の交代勤務者に対するサポート
(How do we support health and well-being of shiftworkers
in industrial development)Pranab Kumar Nag (インド): 高温環境における交代勤務
(Shiftwork in the hot environment)

口頭発表

ポスター発表

19:00

(The 24-Hour Society)

賛成討論 : Alexander Wedderburn (英国)

反対討論 : Giovanni Costa (イタリア)

2001

1

09:00

(Shiftwork and ageing)

招待講演:

Mikko Härmä (フィンランド): 交代勤務における加齢と健康 - 最近の進歩と将来展望
(Shiftwork, age and well-being: recent developments and future perspectives)

口頭発表

13:00

東京電力横浜火力発電所見学と鎌倉観光

18:00

2001

1

09:00

(Shiftwork of health care workers)

パネルディスカッション

招待講演:

山崎慶子 (日本): ケアワークにおける交代制勤務
(Shiftwork in health care)

Charles Gadbois (フランス): 病院勤務の夜勤と日勤での職務要求度の違い
(Different job demands of night shifts in hospitals)

Philip Bohle (オーストラリア): 夜勤看護婦の労働/労働外生活の葛藤と健康
(Work/non-work conflict and health of shiftworking nurses)

13:00

(Computer-aided shift scheduling)

ワークショップ

招待講演:

Johannes Grötnér (オーストリア): コンピュータ利用による対話型交代勤務
スケジューリング
(Interactive computer-aided design of shift schedules)

16:00

発表申し込み

Abstract Form 記入方法

本シンポジウムでの発表を希望される方は、同封の Abstract Form にご記入の上、事務局までお送り下さい。Abstract Form の記入にあたっては、同封の Instructions For Preparing Abstracts をお読み下さい。

発表申し込みの締め切りは 2001 年 3 月 31 日(土)(必着)です。

発表形式

本シンポジウムでの発表は、「口頭発表」と「ポスター発表」の形式があります。発表申し込み時にご希望の発表形式を選んで Abstract Form の下欄にご記入下さい。但し、審査の結果ご希望に添えない場合もありますのでご了承下さい。

受理

お申し込みいただきました発表は、審査委員会で審査の上、結果(採/否)を 2001 年 5 月 31 日(木)までにご連絡いたします。その際、発表形式についてもご連絡いたします。

論文集

特に優れた発表は、査読審査を経たのち、国際誌(Journal of Human Ergology)への掲載を予定しています。詳細については、抄録受理時にご連絡いたします。

口頭発表

一般の口頭発表の発表時間は 15 分(発表 10 分、質疑 5 分)、招待講演の発表時間は 30 分(発表 25 分、質疑 5 分)です。発表には OHP、35mm スライドプロジェクター、およびビデオプロジェクター(Microsoft PowerPoint)が使用できます。ビデオプロジェクター使用予定の方は 1.44MB のフロッピーとともに、プロジェクターの故障等に備えて、発表内容を OHP でもご準備下さい。

ポスター発表

ポスターの展示方法およびサイズは発表受理時に連絡します。

参加登録

本シンポジウムへ参加をご希望の方は、同封の参加申し込み用紙に記入し、事務局まで郵便または Fax にてお送り下さい。湘南国際村センターの宿泊数には限りがあります。国際村センターの定員を超えるお申し込みがあった場合には、先着順にて処理させていただきます。お申し込み時期によっては近隣の別の宿泊施設をご用意させて頂く場合もありますので予めご了承下さい。

なお、湘南国際村センターの宿泊はツイン使用が基本となっておりますので、同室希望の方の御氏名を当該欄に必ず記入して下さい。その際、同室希望の方の参加登録が 2 週間以上遅れた場合には、ご希望に添いかねる場合もございます。同室希望者がおいでにならない方は事務局に御一任下さい。

参加登録の締め切りは 8 月 10 日(金)となっておりますが、6 月 30 日(土)をすぎますと参加費が変更になりますのでご了承下さい。

参加費 (国内参加者向け)

※2001 年 6 月 30 日まで

参加者	80,000 円
同伴参加者	70,000 円

※2001 年 7 月 1 日以降

参加者	90,000 円
同伴参加者	80,000 円

参加費納入方法

参加費は、同封の郵便振替用紙を用いてお振り込みください。

- ・郵便振替
口座番号： 00270-0-53122
加入者名： 国際夜勤交代勤務シンポジウム
組織委員会

参加申し込み書に振替払込金受領証(領収書)の写しを添付して下さい

参加費に含まれるもの

参加者

シンポジウムの参加費には以下の費用が含まれます。

- ・ 学術講演会への参加費
- ・ シンポジウム予稿集
- ・ 2001年9月9日(前日)、10日、11日、12日の宿泊費用
- ・ 2001年9月10日の朝食から9月13日の昼食まで(歓迎レセプション、シンポジウム晩餐会を含む)の食事代および期間中の飲み物代
- ・ 工場見学と観光ツアー参加費
- ・ Shiftwork International Newsletter 誌の今後2年間の購読料

同伴参加者

シンポジウム同伴参加者の参加費には以下の費用が含まれます。

- ・ 2001年9月9日(前日)、10日、11日、12日の宿泊費用
- ・ 工場見学と観光ツアー参加費
- ・ 2001年9月10日の朝食から9月13日の昼食まで(歓迎レセプション、シンポジウム晩餐会を含む)の食事代および期間中の飲み物代

予約の確認

参加申し込み手続きが完了いたしましたら、事務局より確認の書面(またはE-mail)を送付いたします。

キャンセル費用について

キャンセルのご連絡は、事務局まで書面にてお願いいたします。なお、ご連絡を頂く時期によってキャンセル料が以下のように異なりますのでご注意ください。

2001年8月10日まで	60%
2001年8月31日まで	80%
2001年9月1日以降	100%

ソーシャルプログラム

2001年9月10日(月) 湘南国際村センター

2001年9月12日(水)

- ・ 工場見学(東京電力横浜火力発電所)
- ・ 鎌倉観光(大仏、長谷寺)

2001年9月12日(水) 鎌倉

当日申し込み

- ・ 観光
鎌倉 横浜 横須賀 葉山
三浦(三崎まぐろ市場) 等
- ・ 室内プログラム
琴演奏 お茶のお点前 葉山太鼓
折り紙 書道 着物着付け

連絡先

第15回国際夜勤交代勤務シンポジウム事務局

〒216-8501 神奈川県川崎市宮前区菅生2-8-14 (財)労働科学研究所気付

E-mail: jim@isl.or.jp FAX: 044-976-8659

ホームページ: <http://www.isl.or.jp/symp2001.htm>